

# 白壁

第 08 号 平成 27 年 11 月 30 日発行  
題字 福井陽子



## 一年の締めくくり

二学期末考査も終わり、今年も残すところあと一ヶ月となりました。何かと気ぜわしい季節ですが、漫然と過ごすことなく冬休業中の学習計画をしつかり立てましょう。普段の積み残しを挽回するチャンスです。また、冬期休業中は各種団体主催の市民講座や体験活動などに参加するチャンスでもあります。生徒玄関前の掲示板に告知ポスターが掲示されていますから、確認してみてくださいいかがでしょうか。

### 特集

#### 受験 0 学期へ。2 学年が動き出すとき。

去る 11 月 5 日（木）、全国の国公立・私立大学から 9 名の先生をお招きして「大学ドリーム講座」を実施しました。2 学年対象のこの進路行事は、①「大学での研究の実際を知り、体験することで学問への興味関心を高めること」②「いま勉強している教科・科目が大学での学びにどのようにつながっていくのかを知ること」が目的でした。受講にあたっては、主体的に取り組んでもらうため、「講義レポート」をまとめ、また、当日の講師の誘導・司会進行などの運営は、進路係の生徒が担当してもらいました。

さて、この行事自体を単発の進路イベントとして通過するのは、あまりにもつたないことです。この行事を自身の「夢実現ライン」のなかにどう位置づけるか、次のアクション

にどうつなげるかが重要です。このように自分の夢実現のための道筋、「夢実現ライン」が見えてくるでしょうか。ビジョンを持たず、一つ一つの行事を「点」としてしか捉えていなければ、一度しかない

### 2 学年 2015-2016 進路の「夢実現ライン」

|       |                                  |            |
|-------|----------------------------------|------------|
| 1 1 月 | 大学ドリーム講座[学びたい分野の具体化]             | A O プロジェクト |
| 1 2 月 | 志望理由書作成[第一志望の設定]                 | A O プロジェクト |
| 1 2 月 | 冬期講習[学習体制の強化・改善]                 |            |
| 冬～春   | 市民講座や体験活動への参加[実体験によるキャリア形成]      | A O プロジェクト |
| 2 月   | ハイレベル模試の受験[駿台高 2 東大レベル・プロシードテスト] | S プロジェクト   |
| 3 月   | 学力向上セミナーへの参加                     | S プロジェクト   |

↓

3 年 4 月・・・推薦・A O 入試を含めた受験プランの作成

### 今からでも間に合う市民講座・体験活動

- 12 月 9 日（水）16:30～17:50  
青森公立大・高大連携事業講座「ヒトをマネジメントする」
- 12 月 13 日（日）13:00～15:00  
青森中央学院短大「福祉を知ってみませんか？」  
※盲導犬がやってくる！
- 12 月 19 日（土）13:00～16:00  
あおり地球市民講座「どんなトコロ？ドミニカ共和国」場所；アピオあおり/主催 JAICA 東北

●詳しくは生徒玄関前の掲示板で！

チャンスをみすみす逃してしまします。逆に、しっかりと進路ビジョンを持ち、自分に足りない経験や力は何かをしっかりと分析できていれば、自分のアンテナが様々な情報をキャッチし、それを補強する機会を捕まえることができます。2 年生のみならず、すべては明確な「進路ビジョン」と、進路達成のための「夢実現ライン」を持つことです。それが日々の学習のモチベーションにもなります。そうすれば皆さんの悩みの種である「成績を伸ばすこと」にも、当然「結果的に」つながっていくのです。

さあ、2 年生の皆さん、修学旅行から帰ってきたら、「3 年 0 学期」です。受験生になったことを自覚してがんばっていきましょう！

|        |             |            |               |
|--------|-------------|------------|---------------|
| 12月の目標 | 1 学年        | 2 学年       | 3 学年          |
|        | 冬休みを活かす工夫を！ | 第一志望を確定させる | センター試験攻略に的を絞る |

行事レポート① S-プロジェクト

東大地方出張セミナー 11月7日

現役東大生の学生サークル「フェアウインド」によるセミナーを実施し、1・2年生の希望者24名が参加しました。講師である現役東大生の、高校時代の学習状況や、東大を目指すきっかけなどをパネルディスカッション形式でお話いただきました。



このセミナーの目玉は「仮想合格体験記」の作成です。東京大学を受験して合格したと仮定して、自分がどのような目標を持ち、いつごろからどのような勉強をして合格を勝ち取ったか、そのストーリーを過去形で書くというものです。これを書くことを通じて、実際には「未来形」であるそのストーリーを指針にして勉学に励んでいくというねらいがあります。朝9時から夕方4時過ぎまで長時間に及ぶセミナーを体験した生徒たちは、一様に「親切に説明してくれてとてもためになった」「参加して意識が変わった」と目を輝かせていました。年度末には「フェアウインド」のお招きで東大キャンパスツアーも予定されています。今度はこちらから出向いて、東大を体感してみましよう。

行事レポート②

2 学年・大学ドリーム講座 11月5日  
1 学年・職業ガイダンス 11月12日

2年生対象の「ドリーム講座」「1年生対象の「職業ガイダンス」は、自身の進路を考えるための大きなきっかけとなる行事です。冬から春にかけて進路目標をもう一度見つめ直し、勉学に励むためのよいきっかけにできたでしょうか？

今年からの行事は「主体性」「能動性」を強く意識してもらうため、運営方法や受講スタイルを大きく変えてみました。ただ受動的に講義を聴いて感想を書くだけでなく、事前配付の講義概要を読んで興味関心を持ち、当日は、講義終了後に感想文ではなく「講義レポート」を2分でまとめる、という演習スタイルを取り入れました。当日の運営についても講師の誘導・機材準備・司会進行にいたるまで、進路係を中心に生徒諸君が行いました。本校の綱領である「自律・自啓」をいま一度再認識することができたでしょうか？冒頭の特集記事でも言及しましたが、この体験をどう活かすかは一人一人の意識・意欲



早稲田大学・磯教授の講義風景

にかかっています。「Chance favors the prepared minds.」これは細菌学者パスツールの言葉です（※自分で訳してみてください）。チャンスは準備をしている人にしか訪れません。そもそも、目標をしっかりと持っているからこそ、何気なく手に取った新聞や本に目ごとまり、「これはチャンスだ!」と思えるわけで、ただの偶然など、ないのです。興味を持ったのなら、新書本などを一冊図書館から借りてページをめくってみる。ことからはじめてみましょう。

※「ドリーム講座」の講義概要についてはホームページに掲載します。



| 2015/12 おもな進路行事 |              |                |
|-----------------|--------------|----------------|
|                 | 1・2 学年       | 3 学年           |
| 5 土             | GTEC[英語技能試験] | 学力向上セミナー       |
| 6 日             | 小論文模試(1年)    | 学力向上セミナー       |
| 21 月            | 冬期講習         | 冬期講習           |
| 22 火            | 冬期講習         | 冬期講習           |
| 23 水            | 冬期講習         | 冬期講習           |
| 24 木            | 冬期講習         | 冬期講習           |
| 25 金            | 冬期講習         | 冬期講習           |
| 26 土            |              | 冬期講習           |
| 27 日            |              | 買取模試(センター試験対策) |
| 28 月            |              | 買取模試(センター試験対策) |